

## A . P . S . イ ン ト ロ デ ュ ー サ ー

### 再使用禁止

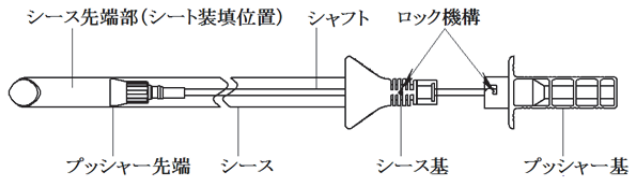
#### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

\* 本品は、シース内に内視鏡手術で用いる器具を入れ、腹腔内でプッシャー基を押すことでシース内の器具を押し出す機器。

#### \* <構造図(代表図)>



\* シース: フッ素樹脂

#### 【使用目的又は効果】

\* 内視鏡手術で、各種の器具を挿入するために用いる筒状の器具。

#### 【使用方法等】

- 1) プッシャー基を左回転(反時計方向)させ、シース基とのロック機構を解除する。プッシャーを後退させ、シース先端部にシート状癒着防止吸収性バリア(以下、シート)を装填するスペースを作る。
- 2) シースに入るようにシートを筒状に巻いて、シース先端部分に装填する。巻き方(表裏の向き等)については、医療機器の添付文書および取扱説明書等にて確認すること。
- 3) シートを装填した本品をポートに挿入し、スコープで確認しながら、プッシャーを静かに前進させ、腹腔内にシートを押し出す。
- 4) プッシャーを少し後退させ、プッシャー先端をシース内に戻した後、本品をポートから抜去する。

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

- \* 1) 使用の際は、汚染に十分注意すること。
- \* 2) シート状癒着防止吸収性バリアをシース先端部分に装填する際には、シース先端部より出ないようにすること。  
[シート状癒着防止吸収性バリアに体液、血液等が付着すると、シース内部に密着し、押し出せない恐れがある。]
- \* 3) シースの内側およびプッシャー先端のスポンジには、体液、血液等を付着させないこと。  
[シート状癒着防止吸収性バリアに体液、血液等が付着すると、シース内部に密着し、押し出せない恐れがある。]
- \* 4) プッシャー先端をシース基まで強く後退させないこと。  
[プッシャー先端とシース基とが嵌合し、外れなくなる場合がある。]

#### 【使用上の注意】

##### <不具合・有害事象>

手技に伴い、一般的な不具合や有害事象が発生する恐れがある。有害事象が発生した場合は術者の知見に基づき、適切な処置を行うこと。

- 1) その他の不具合
  - ① 本品破損
  - ② シート状癒着防止吸収性バリアの本品内固着
- 2) 重大な有害事象
  - ① 感染

3) その他の有害事象

- ① アレルギー反応

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### <保管方法>

水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

##### <有効期間>

箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### <製造販売業者>

株式会社八光  
 TEL 026-275-0121

##### \* <製造業者>

株式会社八光

#### 販売窓口:

東京都文京区本郷三丁目 42-6

TEL 03-5804-8500